

魅力

- 自然
- 歴史・文化
- 温泉・リゾート
- 芸術・スポーツ
- まちめぐり・まち景観
- 体験・イベント

こころを満たす大地で田園休暇 ゆったり体験・ゆったり交流



スケールの大きな自然が織りなす風景、咲き乱れる花々、パッチワークのように続く丘・・・北の国のやさしい原風景として、ありのままの自然が癒やしの時間を与え、四季それぞれに大自然を満喫できる様々な体験プログラムや期間限定イベントによる効果で、宿泊延べ数が増加。外国人宿泊延数は平成14年から平成18年には3倍以上に増加。



ファーム富田～彩りの丘

宿泊者数

平成14年(2002)	72万人
平成15年(2003)	70万人
平成16年(2004)	62万人
平成17年(2005)	68万人
平成18年(2006)	74万人

※富良野市、美瑛町の合計

外国人宿泊者延数

平成14年(2002)	1.1万人
平成15年(2003)	1.1万人
平成16年(2004)	1.7万人
平成17年(2005)	2.3万人
平成18年(2006)	3.4万人

北海道統計

取組

- PR・誘致活動
- 案内・情報提供
- 景観保全・環境整備
- 人材育成
- 体験・イベント開催
- 広域連携の促進

外国人も含めた人にも優しい地域づくり



広域観光案内所

国際競争力のある一人ひとりに対応できる地域づくりとして、外国人のために国際観光センターを設置、空港間バスやナイトシャトルバスなどの交通アクセスの利便性を高めると共に、臨時バスと連動した夜のにぎわいを演出する多様な交流イベントを実施し、環境にも外国人にも優しい地域づくりを進める。

ふらのびえい人になる冬のキャンペーン

冬観光の活性化を図る民間による「新しい冬の富良野美瑛観光を考える実行委員会」が平成16年に始めたキャンペーンイベント。白金温泉めぐり、かなやま湖での氷上バカンスなど、過酷な冬の自然条件を逆手にとった冬限定体験メニューにより、観光客と地域住民の交流イベントとして、冬の魅力を発信。



かなやま湖の犬ソリ体験

シーニックバイウェイの運営

田園景観を保持するための環境整備として、国道237号を「花人街道237」として、景観阻害看板の撤去等や魅力ある空間づくりを関係機関と連携し、広域周遊可能なドライブルートの確立とPR、滞在を助長する夜のイベント開催などの取り組みを実施。



上富良野のウインターサーカス

多様な体験プログラムの実施

豊かな自然を生かした四季折々のアウトドア体験や自然を生かした食・クラフト作りなどのインドア体験も豊富。また多くの美術館・写真ギャラリー・工房が点在し、様々な旅行ニーズに対応。



北の国からロケ地へのスノートレッキング

広域観光・外国人への対応

平成6年度、広域観光キャンペーン推進を行う富良野美瑛広域観光推進協議会を発足し、6市町村による「富良野・美瑛」ブランドのイメージ確立と効果的なプロモーションを展開。また、美瑛町で「日本で最も美しい村連合」の取組や、富良野市では「京都」との広域タイアップによりさらなる旅行客の誘致を推進。

北海道富良野市経済部商工観光室(富良野美瑛広域観光推進協議会事務局)
TEL:0167-39-2312 URL:http://www.furano.ne.jp/furabi/